

令和4年度第2回 むくもりの里伊勢宮 運営推進会議

日 時：令和4年7月19日（火）14時～

場 所：むくもりの里伊勢宮 地域交流室

1 令和4年度事業計画（別添資料1）・令和3年度事業報告（別添資料2）

2 施設の利用状況について

・稼働率	5月	特養	100%	ショート	90.00%
	6月	特養	94.60%	ショート	89.33%
	2か月平均	特養	<u>97.30%</u>	ショート	<u>89.67%</u>
(参考)	2年度平均	特養	98.00%	ショート	64.14%

特養は、5月は満床でしたが、6月に入り、1名がご逝去され、1名が入院されたため、やや稼働率が下がりました。

ショートステイは、コロナ感染者も落ち着いてきたこともあり、新規利用者の受入れを積極的に行い、高率を維持できました。引き続き、地域の皆様に気軽に利用していただきたいと考えております。

3 人事異動について

- ・採用、退職なし。

現在、職員については、充足しています。最近では職員の退職者もおらず、安定した施設運営が実施できております。引き続き、職員が働きやすく風通しの良い職場となるよう対応していきます。

4 行事・研修等の状況について

- ・ 5月20日・5月27日 接遇研修（全員参加）
- ・ 6月24日 第1回消防訓練
- ・ 7月19日・8月1日 4回目新型コロナウイルス予防接種（入居者・一部職員）
- ・ 7月19日 第2回運営推進会議
- ・ 7月23日 夏祭り
- ・ 7月27日・8月1日 緊急救命処置講習（全員参加）
- ・ 8月18日 災害時情報伝達訓練（全員参加）
- ・ 8月25日 洪水時等避難訓練（別添資料3）

5 その他

・新型コロナウイルス感染関係について

全国的に新型コロナウイルス感染が再度増加傾向にあります。現在、面会はガラス越し面会を実施しております。面会については、感染状況を勘案しながら、臨機応変に対応していきたいと考えています。

なお、特別な対策は講じておりませんが、引続き、毎日の検温、体調管理、こまめなアルコール消毒など標準的な対策を行っております。

○ 令和4年度運営推進会議開催予定日（年間6回）

9月20日、11月15日、1月17日、3月14日

（奇数月第3火曜日 14時から）

◎ 運営推進会議議事録

小林 廣 伊勢宮区区长

○入居者、利用者の職員に対する暴言、暴力はないか。

→ そのような報告は聞いていない。短期利用者のドアの破損があったが、本人に弁償していただいた。

○逆に、職員の暴言、暴力はないか。

→ それはない。職員の暴言はないと信じている。夜勤等1人になる機会はあるので、研修などを通じて、虐待となるので絶対行わないよう指導している。

○平均介護度や平均年齢はどのくらい。

→ 特養については、介護度3以上でなければ入所できないので、重い人が多い。ショートについては、介護度平均2.17くらい。

年齢は、特養は90歳前後くらいか。最高齢100歳の人も入所している。

○資料を拝見すると、職員の研修等で指導もよくやっていたている。

○新型コロナの関係で以前参加していただいた伊勢宮地区の夏祭りや運動会もどうなるかわからない。

○災害関係では、線状降水帯の発生など報道され、今の時代どうなるかわからない。事前の情報収集が大事である。地区でも災害について検討している。

→ 洪水時避難計画にも地区との協力体制を記載するようになっており、また相談させていただきたい。

小林 晴美 ケアプランセンター管理者

○要介護3以下でも受け入れているのか。

→ なかなか市からの許可が出ない。災害など特別な事情が無ければ難しい。代わりに、ショートの利用などの提案している。有料や老健の利用も提案している。

寺澤 悦子 民生委員

○コロナ対策をどうしているか質問しようと思っていたが、施設からの説明で、よくやっただいていることがわかった。

○以前伺ったときに、喫茶店のような催しをやっていたが続けているのか。

→ おかげさまで、職員が発案して、どうなるかと思ったが、予算もしっかり組んで、継続して実施している。週1回のペースで行っている。なるべく入所者に楽しんでいただけるよう職員が工夫しながらやっている。

矢口 彰子 地域包括支援センター

○入居者に胃ろうはいないか。痰吸のできる介護員はいるか。

→ 現在はいない。対応は可能である。痰吸のできる介護員は1名いる。医師の指示書が無いとできないなど制約が多い。現在、痰吸が必要な者は4名いる。